

三浦外洋セーリングクラブ理事会議事録

開催日：2016年11月8日（火）18：30～19：54

場 所：虎ノ門 第二オカモトヤビル3階会議室

出席者：理 事：尾山、黒岩、児玉、才藤、庄野、新通、関根、外山、丹羽、羽柴、平松、
星野、三輪

監 事：望月

オブザーバー：北川

欠席者：理 事：飯島、伊藤、大谷、小川、北村、丹羽

監 事：藤田（以上、アイウエオ順）

尾山会長が議長となり、議事録作成人に庄野理事、同署名人に才藤理事を指名して、下記議案につき審議した。

1. 外洋加盟団体長会議報告の件

議長より10月1日熱海に於いて開催された全国外洋加盟団体長会議の報告書並びに議事録はメールにて回覧されたが、主催者保険の変更、ジャパンカップが8艇で開催されたことが補足され、これに先立ち関東4団体の会長にて、みさきヨット無線局の9月末決算と会員証発行について協議を行い、2月の外洋合同会議には当クラブの各委員長に参加して欲しい旨が述べられた。

2. みさきヨット無線局9月末決算報告の件

関根事務局長よりみさきヨット無線局の9月末決算が披露され、外洋湘南並びに外洋三崎の承認が得られた為、借入金210千円は返済したことが報告され、またシーボニアハーバー事務所にリモート局を設置できると、営業時間内はワッチ可能となり、安全に結びつくことが提案された。議長より船舶局登録艇の全体像が未だ見通せず、通常総会の案内書等にも更新手続の注意喚起を行いたいことと、外洋三崎ではレースに積極的に活用していく意向が報告された。

3. レース報告の件

関根事務局長より9月24日に開催されたヨコヤマカップが、27艇の参加を得て無事終了したことが報告された。

続いて新通理事より、10月9日に予定されていた若大将カップが、強風のため中止を決定したが、加山雄三氏より何とかならないかとの申出を受け、翌日に開催することを決定し、42艇にて開催されたことが報告され、広く告知を可能にする目的で公式掲示板をWeb上に作る検討をしており、来年の新春親善レースから導入することを検討していることが補足された。

最後に議長より、11月5～6日に小網代カップが10艇の参加を得て開催され、微風から40Ktの風域まで、リタイア3艇、DNF1艇の結果をもって無事終了したこと、並びに会計報告は後日行うことが報告された。

4. 基金運営委員会の件

外山理事より搜索救助をいつ・どのタイミングで何を判断基準に行うかを協議するため、今月内に基金運営委員会を開催する予定である旨が報告された。

5. 関東四団体忘年会の件

関根事務局長より Web にも公表しているが、恵比寿に於いて 12 月 7 日に関東四団体忘年会を開催予定であり、当クラブから 15 名の出席をお願いしたいことと、永年表彰対象者が 3 名程ある旨が報告された。

6. 外洋合同会議の件

議長より 2 月 3～5 日の日程で蒲郡にてレース・ルールの各委員会と外洋合同会議が開催予定であり、当クラブの各委員会からも 1 名の出席を願いたいことと、費用は当クラブにて負担することを考えており、参加者は報告書を提出して欲しい旨が提案された。

7. セミナー等準備状況の件

- ①三輪理事よりルール委員会はルール改正に伴い、B 級ジャッジ更新講習会の開催が求められるところ、レースオフィサーとジャッジの講習会を同日に行うべく、2 月 12 日夢の島にて当クラブと外洋東京湾・TYC 合同で行うことを検討中であること、新ルールブックは 11 月末納品予定であり、1 冊 2,500 円プラス送料にて会員へ配布予定であること、また会員向けの新ルール勉強会の開催を検討している旨が報告された。
- ②星野理事より安全委員会は 2 月の外洋合同会議後にセミナーを検討しており、児玉理事制作の MOB のビデオを加工して Web 上で公開したり、講習会で利用することを検討している旨が報告された。
- ③計測委員会は伊藤理事欠席につき、日程を検討中であることが報告された。

8. 理事会日程の件

関根事務局長より現状の第二火曜日に虎ノ門での理事会日程の曜日をずらしたり、小網代で開催するなどのプランを作ってみる旨の提案がなされた。 児玉理事からは、来年 2 月に小網代フリートレースが 500 回を迎えることから、3 月の KFR を記念レースにする予定であることが報告され、来年のフリート対抗レースは平松理事が担当することが確認された。

9. 新春親善レースの件

才藤理事より来年 1 月 8 日に湘南レースと抱き合わせで新春親善レースを開催予定であり、Web 上での公示も研究し、湘南レースの日程が決まり次第公示をアップロードする旨が報告された。

10. その他

- ①関根事務局長より来年度から JSAF 会員証の発行がなくなる予定であり、当クラブの会員証のみ発行予定であり、会費の徴収方法は四団体に於いては今まで通りの方法で行う予定であることが報告された。

- ②議長より日本学生外洋帆走連盟から寄付のお願いの書面を受け取っており、去年は後援という枠組みで費用負担なしでいたが、今年は協賛で寄付を希望されている旨が披露され、四団体会長で協議の上、会長一任とすることが承認された。
- ③関根事務局長より前回理事会時点での会費未納者は、本日時点でも入金がなく、退会扱いとしたい旨が諮られ、承認された。尚、会員増強のため、来年のミドルボート選手権ではクルーの資格を外洋系優先で考えていることが報告された。
- ④次回理事会は1月11日（水）であることが確認された。

以上で本日の議事を全て終了し、19時54分閉会した。

以 上

2016年11月 日

議事録署名人